



桜の名所 牛頸さくらの園にでかけませんか



さくらの園は牛頸ダムの近く、いこいの森水辺公園の南側にあります。平成9年3月に、トラスト協会の設立（平成8年5月）を記念して、市民の手でソメイヨシノ100本が植えられ、その後も市民ボランティアによって守り育てられてきました。今では桜の木々も大きく成長し、毎年見事に咲き誇っています。

もうすぐ暖かい春がやって来ます。お花見をしながら、本市の豊かな自然を満喫しませんか。

●お願い

- ◇駐車台数に限りがありますので、公共交通機関を利用するか、車の場合は乗り合わせてください。
- ◇車は、いこいの森水辺公園駐車場または臨時駐車場にとめましょう。絶対に路上駐車はしないでください。
- ◇飲食はできますが、火気は厳禁です。
- ◇ごみ箱はありませんので、ごみは各自持ち帰ってください。
- ◇さくらの園は、“市民”の“財産”です。

いつでも気持ち良く利用できるよう、マナーを守りましょう。

- 臨時駐車場開設日時 3月25日(土)~4月9日(日)の土・日曜日 午前9時半~午後5時
- 公共交通機関 西鉄バス23番南山手団地行 下大利駅~終点下車 徒歩20分
- 問い合わせ先

- ◇(公財) おおのじょう緑のトラスト協会 ☎(915) 5550
- ◇環境・最終処分場対策課 環境政策担当 ☎(580) 1886



ホットな消費者ニュース チラシを見て 引っ越しを申し込んだら 高額の代金を請求された!

積もりを依頼し、可能な限り下見に来てもらった上で見積もりを取りましょう。見積もりは複数の業者に依頼し、価格だけでなく、サービス内容も比較・検討しましょう。また、見積もり時に発行される引越約款を必ず確認し、解約条件や紛失・破損などの際の補償内容を事前に確認しましょう。

見積もり時には、内金などを払う必要はありません。代金は荷物を受け取る時に支払います。

引っ越しだけでなく、不用品の処分でも同様なトラブルが多発しています。事業者とのトラブルで困った場合には、消費生活センターにご相談ください。

相談事例

投げ込みチラシを見て引越業者に連絡した。一時保管としてトラックルームに運ぶために引っ越し前日に見積もりを頼んだら、10万円と言われ前払いをした。引っ越し当日に、荷物が多いため追加で16万円が必要と言われたが、持ち合わせがないと伝えると、「途中で作業を辞めて帰る。」と言われた。仕方なく残りの代金を友人に借りて払った。2カ月後に別の引越業者にトラックルームから同じ荷物を運び出す作業を頼んだら、2万8000円しかかからなかった。前の業者には返金して欲しい。

●大野城市消費生活相談

平日 午前9時半~正午・午後1時~4時半(予約不要)
大野城市消費生活センター「市役所新館4階」
☎(580) 1968

※土・日曜日、祝日は消費者庁消費者ホットラインを利用してください。
午前10時~午後4時
☎188(局番なし)

●問い合わせ先

安全安心課生活安全担当
☎(580) 1898

アドバイス

就職・進学・転勤といった節目の時期には、引っ越しサービスに関する相談が多く寄せられています。トラブルを防ぐために事前に書面で見